

資料1「送り手形之事」

- ① 送り手形之事
- ② 一、三野郡比地村半兵衛娘  
せき
- ③ 右之者、其御村市兵衛方江嫁<sup>二</sup>遣度段
- ④ 願出申候<sup>二</sup>付、聞届遣帳面指除申候間、
- ⑤ 向後其御村市兵衛家内<sup>二</sup>御加、御帳面<sup>二</sup>
- ⑥ 御載セ、御支配可被下候、尤旧悪之儀ハ無御座候、
- ⑦ 宗旨之儀ハ代々真言宗<sup>二</sup>而同郡同村徳成寺
- ⑧ 旦那<sup>二</sup>紛無御座候、向後下金倉徳要寺
- ⑨ 御宗<sup>二</sup>可被成候、依而送り手形如件
- ⑩ 弘化三年午ノ二月
- ⑪ 同村庄屋代組頭  
常蔵（印）
- ⑫ 下今津村庄屋  
横井弥助殿

資料2「養子送り手形之事」

- ① 養子送り手形之事
- ② 豊田郡古川村  
多助悴  
新六

資料3「送り手形之事」

- ① 送り手形之事
- ② 一、女老入 高松領鷓足郡東坂元村百性喜八郎娘  
ひの  
歳式拾式
- ③ 右之者、当村帳面附<sup>二</sup>而慥成者<sup>二</sup>御座候、此度其御村
- ④ 小七郎方へ養子<sup>二</sup>差遣シ申候、向後其御村小七良家内<sup>二</sup>
- ⑤ 御加、御帳面<sup>二</sup>御載、御支配可被成候、尤右新六義、旧悪者
- ⑥ 少シ<sup>茂</sup>無御座、其御村へ引越参り候当日迄之義者当方へ
- ⑦ 引請埒明ケ、其御村方へ少シ<sup>茂</sup>御六ツケ敷義掛申間敷候、
- ⑧ 一、宗旨之義<sup>者</sup>代々一向宗<sup>二</sup>而、三野郡大野村光頭寺旦那<sup>二</sup>
- ⑨ 紛無御座候、然上者小七郎旦那寺へ御附御支配可被成候、依而
- ⑩ 為後日、養子送り手形一札如件
- ⑪ 天保十四年寅三月
- ⑫ 同郡同村庄屋格  
佐兵衛（印）
- ⑬ 那珂郡今津村庄屋  
横井弥助殿
- ③ 右之者、其御村百性為蔵方へ嫁<sup>二</sup>遣度段願出申候<sup>二</sup>付、
- ④ 聞届ケ有之家内帳面指除キ申候間、向後ハ御村方
- ⑤ 為蔵家内<sup>二</sup>御加へ、御帳面<sup>二</sup>御越セ、御支配可被成候、
- ⑥ 尤、旧悪之義ハ無御座候、宗旨之義ハ代々真言宗
- ⑦ 同郡宇多津村円通寺旦那<sup>二</sup>紛無御座候、向後ハ為蔵

⑧ 同宗同寺ニ可被成候、依而送り手形如件

⑨ 同郡同村庄屋

喜田惣三郎（印）

⑩ 弘化四年末ノ二月

⑫ 丸亀御領那珂郡今津村庄屋

横井弥助殿

横井善吉殿

資料4「奉願上口上之覚」

① 奉願上口上之覚

② 一、私悴

糸藏

③ 右之者、東御領ニ所縁之者

④ 御座候ニ付、為渡世持ニ差越申

⑤ 度旨願出申候、右持中村方宗門

⑥ 御帳面御差除被為下度奉願上候、

⑦ 追而無滞相帰り候節御帳ニ御載

⑧ 被為下候様奉願上候、此段宜様御断

⑨ 被仰上可被下候、以上

⑩ 天保十四年癸卯三月

今津村

孫右衛門（印）

⑫ 横井弥助様

資料5「四国辺路道指南増補大成」1

① おそろしや三の角にもいるならハ

② こゝろをまろく、弥陀をねんせよ

③ 是方うんへんじ迄五里●金川村●内の、村、坂有●

④ 平山村●はんた村●りやうけ村●だいを村●ねきの

⑤ お村、坂有、此峠伊与阿波国境有、是方雲辺

⑥ 寺迄二里、阿波分●きの村、阿州番所有、切手

⑦ あらたむ●此所清色寺、国主を遍礼人いたわり

⑧ の所、うんへん寺へ五十町、坂也、以上与州分

⑨ 讚州 廿三ヶ所

資料5「四国辺路道指南増補大成」2

① 六十六番雲辺寺、三好郡はくち村、巨龜山千

② 手院と云、本尊千手観音坐像、御長三尺三寸、

③ 脇立不動、毘沙門、ミな大師御作也、此寺阿州

④ 与州、讚州、三国の境也、寺ハ阿州より造営せら

⑤ るといへども讚州の札所となれり、巨龜山

⑥ の額大師の御筆

⑦ はるくと雲の辺のてらに来て

⑧ 月日を今ハふもとにぞ見る

⑨ 是方小松尾迄二里半●べつそう村●つし村

資料5「四国辺路道指南増補大成」3

- ① 六十七番小松尾寺、豊田郡、小松尾を山号とも
- ② する、寺の名八大興寺、大師立給ふ、本尊坐像
- ③ 薬師、不動、毘沙門、御長四尺、大師の御作、十二神
- ④ 御長三尺二寸、堪慶作
- ⑤ うへおきし 小松尾てらをながむれハ
- ⑥ のりのおしへの 風ぞふきぬる
- ⑦ 是方ことひき迄二里●はら村●いけのしり村●
- ⑧ しゆつきく村●くわんおんじ村
- ⑨ 六十八番琴弾八幡、此宮文武天皇の御時宇佐

資料5「四国辺路道指南増補大成」4

- ① より移り給ふ御舟の中に琴の音ありしにより
- ② 名づく、北の宮八武内大臣、南ハ住吉なり
- ③ 弥陀 ふゑの音も 松吹風も 琴ひくも
- ④ うたふもまふも のりのこゑく
- ⑤ 是方くわんおんじ迄二町
- ⑥ 六十九番観音寺、七宝山と云、本尊正観音坐像、
- ⑦ 御長二尺五寸、大師御作、此寺ハ大師琴引へ参り
- ⑧ たまひしとき御託宣によりて寺を立
- ⑨ 八幡につかへたてまつらしむ

資料5「四国辺路道指南増補大成」5

- ① 観音の 大ひのちから つよけれハ

- ② おもきつミをも ひきあげてたべ
- ③ 是方本山寺迄一里●かうち村●ながれおか村●よしおか村
- ④ 七十番本山寺、宝持院と云、本山の庄にあり、
- ⑤ 故に寺の名とせるにや、本尊馬頭観音、御長二尺
- ⑥ 五寸、弥陀薬師両方にあり、皆大師御作
- ⑦ 本山に たれかうへける 花なれや
- ⑧ 春こそたをれ たむけにそなる
- ⑨ 是方いやだに迄三里●此辺家居もよし、然れ

資料5「四国辺路道指南増補大成」6

- ① ども宿ふ自由なり、日蓮宗の在家おほし●
- ② 上寺村●いせはやし●かさおか村●かつま村●しん
- ③ ミやう村●ミの郡大見村善人あり
- ④ 七十一番弥谷寺、劍五山千手院といふ、此山ハ
- ⑤ もと行基菩薩開基、大師求聞持修行の時宝
- ⑥ 劍五柄くだるが故に劍五山と号す、大師岩屋に
- ⑦ 仏像を刻付給ふ、本尊千手観音立像、御長
- ⑧ 三尺五寸、不動、毘沙門ならび給ふ、三朶のミね
- ⑨ 峙ち目に見る所皆仏像にあらずといふこと

資料5「四国辺路道指南増補大成」7

- ① なし、人間のわきとハしられす

- ② 悪人あくと行つれなんも いやたにし
- ③ たゞかりそめも よき友ともそよき
- ④ 是方はまんたら寺迄一里 ● 白方しろかたへぬけれ八山やちへ道有 ●
- ⑤ ひどの村 ● ミいのうへ村 ● よしはら村
- ⑥ 七十二番まんだら曼荼羅寺、我わか拜師山えんめい延命院と云、
- ⑦ 此寺せんつう八大師善通寺を成就じやうじゆなされ、次にたて給ひ
- ⑧ 七しち仏薬師ぶつやくしの像を作り金堂こんだうにすへ給へり、本堂ほんだうハ
- ⑨ 大日如来坐像、御長二尺五寸也、此所に西行法師

資料5「四国辺路道指南増補大成」18

- ① 寓居くわうきよあり、是を水荃みづくさの岡おかといふ
- ② わつかにも まんだらおかむ 人ハたゞ
- ③ ふたゝひミたび かゑらさしまし
- ④ 是方はしゆつしやか寺迄三町
- ⑤ 七十三番出釈迦寺、我わか拜師山、此所大師御行道所
- ⑥ 有、又捨身しやしんの岡有、大師御しゆぎやうのとき釈
- ⑦ 迦えうげんによらい影現したまふにより出釈迦
- ⑧ といふ、西行山家集さんかしうに其ほとりの人ハ
- ⑨ わかハしとそ申ならひたるとあり

資料5「四国辺路道指南増補大成」19

- ① 釈迦 まよひぬる 六道衆生すくハんと

- ② たつとき山にいつるしやかでら
- ③ 是方はかうの山寺迄卅町 ● ひろた村
- ④ 七十四番かろの甲山寺、医王山多宝院と云、本尊
- ⑤ 薬師坐像、御長二尺五寸、大師御作なり
- ⑥ 十二神みかたにもてる いくきにハ
- ⑦ おのれとこゝろ かぶと山かな
- ⑧ 是方はぜんつう寺迄十町 ● 此間大師遺跡多
- ⑨ し ● 多度郡善通寺村

資料5「四国辺路道指南増補大成」10

- ① 七十五番善通寺、五岳山誕生院、此所屏風が
- ② 浦と云、則大師御誕生の地なり、五岳ごがくハ峙たはたつ峯
- ③ 五つあるによれり、善通せんつうハ大師の父ちちの名なのりを以て
- ④ 寺の名とし給へり、御誕生の地ハみゑい堂ちやうだうのうし
- ⑤ ろにあり、種々しゆくく大師の遺跡ゆいせきあり、本尊薬師
- ⑥ 坐像、御長みち壹丈六尺、大師御作なり
- ⑦ 我すまハ よもきハはてじ せんつうじ
- ⑧ ふかきちかひの 法のともしび

資料6「稲の種子を選ぶについて」(「子年御用留」より)

夫稲を作るも其土地に応ると応ざる種子ニよりて  
 損益を考るハ農家之常に怠ざる所也、然といへとも  
 其種子を撰む事の委しからされハ益少し、

故に其法を記す

もみたね○たとへハ○いつも壺石をのけをく人ハ○まつよろ  
しきたねもみ○壺石二三斗もえらひのけて○此もミ○すこし  
つゝ○おけにいれ○水につけ○うきあかるもみハ○ことくく  
とりのけ○おけのそこにしつミたる○もミはかり○よくほ  
して壺石あまりをかこひ○はるにいたり○もミがしの  
ころとりいだし○またまへのことく○みづにつけすこしも○  
うきあかる○もみあらは○とりのけしづミたるもみは  
かり○壺石たけを○いつものことくまきて○なへを  
したてうゆへし

右のことくいかにも委く心を用ひ苗を育つれば

其苗ことく揃ひて病苗一本もなく秋に至り

穂並ミ揃ひて実入よく取実多し、又苗の素

性宜ゆへに、仮令風水旱虫等の災に逢ふといへとも

痛少し○粃又畑もの麦、豆、粟、蕎麦、菜大根の類迄も

都而之種子右法のことく水につけしつミたる能キ種子を

すくりて植る時者苺ねに至て益多からざる事なし、

若シ農事に志厚き人此法を信用して年々に

益を得る事あら者記者の幸何にしかん、仍而

甲子秋是を書て広く農家の耳にふれん事を

願ふのミ

### 資料7「大急御用」1

- ① 従江戸便到来
- ② 栄三郎様御義、此度御聳
- ③ 養子ニ被成度旨之御願書、
- ④ 御用番阿部伊勢守様江
- ⑤ 九鬼長門守様御先手浅野
- ⑥ 中務少輔様御指添ニ而先月
- ⑦ 廿三日御指出被成候処、翌廿四日
- ⑧ 御用之義被成御座候間、廿五日
- ⑨ 四ツ時

### 資料7「大急御用」2

- ① 栄三郎様御同道ニ而御登
- ② 城被成候様、御老中様御
- ③ 連名之御奉書御到来
- ④ 之処、 栄三郎様ニ者少々
- ⑤ 御風氣ニ付
- ⑥ 殿様御登城被成候処、御
- ⑦ 願之通被為蒙 仰、御大慶
- ⑧ 被為 思召候段、多賀越中方々
- ⑨ 申来、恐悦之御事ニ候

### 資料7「大急御用」3

- ① 一、栄三郎様御義、此度

- ② 源三郎様と御改名被成度
- ③ 旨之御伺書、先月廿五日阿部
- ④ 伊勢守様江御指出被成候処
- ⑤ 翌廿六日御付紙を以御伺書
- ⑥ 之通、被為蒙 仰、御大慶
- ⑦ 被為 思召候段申来、是又
- ⑧ 恐悦之御事<sup>二</sup>候

**資料7「大急御用」14**

- ① 一、右御名之文字、且唱有
- ② 之方者素々相憚可被申候
- ③ 右之趣被得其意、郷中一統
- ④ 江各々可被相達候、已上
- ⑤ 三月十五日 岡織部
- ⑥ 野田幸右衛門殿  
青木正兵衛殿

**資料7「大急御用」15**

- ① 以手紙申達候、然者向後
- ② 殿様御義
- ③ 大殿様
- ④ 若殿様御義
- ⑤ 殿様と奉称候様被

- ⑥ 仰出候段申来候間、此旨被得
- ⑦ 其意、可奉拝承置旨、郷
- ⑧ 中一統<sup>江</sup>可被相触候、已上

**資料7「大急御用」16**

- ① 三月十五日 岡織部
- ② 野田幸右衛門殿
- ③ 青木正兵衛殿
- ④ 別紙之通御用番岡織部殿
- ⑤ 方被 仰達候条、得其意、寺
- ⑥ 社末々迄不洩様一統<sup>江</sup>可
- ⑦ 被相触候、已上

**資料7「大急御用」17**

- ① 三月十六日 青木正兵衛  
野田幸右衛門

② 大庄屋中

- ③ 御別紙之通、被
- ④ 仰達候条、此旨御承知
- ⑤ 一統不洩様御申触可有
- ⑥ 之候、已上

**資料7「大急御用」18**

- ① 三好新八郎

- ② 三月十八日
- ③ 下勝間村

笠岡村

上高野村

本大村

大野村

西之村

中ノ村

**資料8「大急御用」1**

- ① 急申入候、然者
- ② 草稿壹万五千束
- ③ 但 高千石<sup>二</sup>付式百五拾壹束七把四步宛
- ④ 所々御普請并知行、馬藁共
- ⑤ 右之通来月中旬迄<sup>二</sup>
- ⑥ 皆納可有之候、尤近来所々
- ⑦ 御普請先多、稿渡方夥敷

**資料8「大急御用」2**

- ① 入用有之候間、成尺正藁を
- ② 以可相納候、極晩<sup>二</sup>至り銀納
- ③ 申出候共、多分之儀難承
- ④ 届候之条、旁以得其意

- ⑤ 入念御申達可有之候、以上
- ⑥ 御稿藏

⑦ 十月朔日

⑧ 大庄屋衆中

**資料8「大急御用」3**

- ① 急申入候、然者
- ② 小麦藁 三千束
- ③ 但高千石<sup>二</sup>付 五拾束三把六把宛
- ④ 右此度新<sup>二</sup>御普請先入用
- ⑤ 有之候間、来ル廿日頃迄<sup>二</sup>払
- ⑥ 出候様、組々村々<sup>江</sup>嚴重<sup>二</sup>
- ⑦ 御割付可有之候
- ⑧ 一、先達<sup>而</sup>申達置候 五千束

**資料8「大急御用」4**

- ① 今以兎角払出無之、少々
- ② 払出候村方も有之候得共
- ③ 忙敷払出無之村方有之 ※「敷」は「度」「夏」の別案あり
- ④ 如何<sup>二</sup>も柔弱之至<sup>二</sup>候条
- ⑤ 誠<sup>二</sup>諸手渡方差支申候間
- ⑥ 当書着次第嚴重<sup>二</sup>払
- ⑦ 出候様御申付可有之候、為

⑧ 其態々如斯候、已上

**資料8「大急御用」15**

① 御稿藏

② 十月朔日

③ 大庄屋衆中

④ 別紙両通之通申来候間

⑤ 此旨御承知右割符通早々

⑥ 払出候様、宜御取斗可被成候、

⑦ 以上

⑧ 三好新八郎

**資料8「大急御用」16**

① 十月六日

② 下勝間村 笠岡村

上高野村 本大村

大野村 西之村

中之村

③ 尚以早々順達、留方返却

④ 可有之候、已上

**資料9「大急御用」11**

① 急申入候、然ハ此頃申触

② 置候通、村々御普請願有之

③ 村方ハ、申触候日限迄ニ願書差

④ 出候様申達置候得共、今以一向

⑤ 御差出無之全躰今日限差上候

⑥ 定成、日限之義申迄ニも及間敷

⑦ 義ニハ存候得共、其村々一村も

⑧ 差出不申義ニ付、若差出候義

⑨ 有之候ハ、当書着次第願書

**資料9「大急御用」12**

① 御差出可被成候、已上

② 三好新八郎

八月十五日

朝五つ時出

③ 下勝間村 笠岡村

上高野村 本大村

大野村 西之村

中之村

④ 尚々刻付を以、早々順達

⑤ 留方返却可在之事